

安全データシート

作成 2019年10月19日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称 残留塩素校正試薬C
(主成分 ヨウ化カリウム)

製品用途 残留塩素校正キット用試薬 (ヨウ素滴定用試薬)

会社情報

会社名 テクノエコー株式会社

住 所 埼玉県入間市野田1241-1

担当部署 品質保証室

電話番号 : 04-2937-1061 FAX番号 : 04-2936-5231

e-mail address : info@technoecho.co.jp

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2B

生殖毒性 : 区分1B

生殖毒性・授乳に対する又は授乳を介した影響 : 追加区分

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分1 (甲状腺)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 区分1 (皮膚、甲状腺、全身毒性)

(※) 記載なきGHS分類項目及び区分は「該当せず」「分類対象外」「区分外」「分類できない」

GHSラベル要素



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

眼刺激

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

授乳中の子に害を及ぼすおそれ

臓器の障害

長期にわたる 又は 反復ばく露による臓器の障害

注意書き

安全対策

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用する時に飲食・喫煙をしないこと。

応急措置

気分が悪いときは医師の診断・手当てを受けること。

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診断・手当てを受けること。

貯蔵

使用後は所定の携行カバンに収納すること。

廃棄

内容物、容器を地方・国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

混合物／単一化学物質の選択 単一化学物質

| 成分 | 含有量 | 化学式 | CAS番号 | 化審法番号 | |
|---------|---------|-----|-----------|-------|--------------------|
| よう化カリウム | 99.5%以上 | KI | 7681-11-0 | 1-439 | 【労働安全衛生法 表示・通知対象物】 |

4. 応急措置

一般的な措置

気分が悪いときは医師の診断・手当を受けること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚（又は髪）に付着した場合、

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診断・手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は医師の診断・手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消化剤

周辺設備に適した消化剤を使用する。

特有の危険有害性

加熱すると容器が爆発するおそれがある。

火災によって刺激性、有毒及び腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火を行う者の保護

適切な呼吸保護具、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掻き集めて、容器に回収する。

二次災害の防止策

漏洩物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入してはならない。

(火災・爆発の防止)

熱・火花・裸火・高温のもののような着火源から遠ざけること。

局所排気、全体換気

排気・換気設備を設ける。

注意事項

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

保護手袋、保護衣、保護面、保護眼鏡を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

取扱中は飲食、喫煙してはならない。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

涼しいところに置き、日光から遮断すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度 データなし

許容濃度

日本産衛学会 吸入性粉じん 2mg/m³ 総粉じん 8mg/m³ <その他の無機および有機粉じん／第3種粉じん>

ACGIH(2007) TWA 0.01ppm(1FV) (甲状腺不全、上気道刺激)

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取り扱う。

洗眼設備を設ける。

手洗い・洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡・顔面保護具を着用する。

衛生対策

取扱後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状：結晶または結晶性粉末

色：白色

臭い：無臭

pH：6.0 - 8.0 (50g/L 25°C)

初留点／沸点：1330°C

融点／凝固点：723°C

分解温度：データなし

引火点：引火点はない
自然発火温度：データなし
爆発特性：データなし
蒸気圧：データなし
蒸気密度：データなし
比重・密度：約 3.13g/mg (20°C)
溶解度：水に対する溶解度：易溶

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件・取扱条件において安定である。

避けるべき条件

混触危険物質との接触。火源との接触。

混触危険物質

酸化性物質

危険有害な分解生成物

ヨウ素

11. 有害性情報

毒性的影響に関する情報

急性毒性 データなし

局所考果

皮膚腐食性・刺激性

眼に対する重篤な損傷・刺激性

Rabbit 僅かな刺激性 (HSDB, 2015)

感作性 データなし

生殖細胞変異原性 データなし

発がん性

ヒト発がん性因子として分類できない (ACGIH-a4, 2007)

生殖毒性

生殖能または胎児への悪影響のおそれ (ATSDR, 2004)

授乳中の子に害を及ぼすおそれ (CICAD 72, 2009)

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分1 (甲状腺) (ATSDR, 2004)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 区分1 (皮膚、甲状腺、全身毒性) (CICAD 72, 2009 医療用医薬品集, 2016 (2015))

吸引性呼吸器有害性 データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性 データなし

残留性・分解性 データなし

生体蓄積性 データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

内容物・容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法 該当しない。

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険／有害物 ヨウ化カリウム（別表第9の606 沃素化合物）

名称通知危険／有害物 ヨウ化カリウム（別表第9の606 沃素化合物）

消防法 該当しない

化学物質管理促進（PRTR）法 該当しない

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。

記載データや評価について安全性を保証するものではありませんので取扱には充分注意してください。

注意事項は当製品についての通常の取り扱いを対象にしたものであって、それ以外については、ご使用者の責任において安全対策を実施の上お取り扱い願います。